

「牧園中学校の九面太鼓伝承活動の取組」

1 学校名

霧島市立牧園中学校

2 学年・人数

3年1組・25人, 3年2組・25人

3 日時・場所

- (1) 令和2年9月16日～10月29日 総合的な学習の時間 (本校体育館)
- (2) 令和2年10月29日 (木) 録画発表撮影会 (本校校庭)

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能, 伝統行事について

(1) 名称

くめん^{だいこ}
九面太鼓

(2) 由来

神話から命名された郷土芸能で霧島神宮の宝物^{ほうもつ}として保存されている九つの面と伝え継がれている「天孫降臨」の神話をもとに, 霧島九面太鼓保存会によって48年前から始まった。

(3) 構成等

大太鼓, 長胴太鼓, 桶同太鼓

5 保存会や地域との連携の具体

総合的な学習の時間に九面太鼓演奏の取組を行った。まず始めに, 霧島九面太鼓「和奏」のお二人から九面太鼓の歴史を学んだ。その後, バチの握り方から札の仕方などの所作を学んだ。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

演奏をする際には伝統的な動きだけでなく, 学級や学年をイメージしたかけ声や動きを取り入れて演奏をした。毎年, 文化祭で演奏発表を行っているが, 今年はコロナウイルス感染防止対策のため校庭で演奏を撮影し, 映像で発表とした。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



「体育館での練習」



「3年生を表現した踊り」



「文化祭に向けた映像撮影」



「コロナ対策のため校庭で演奏」

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【3年生生徒】

- ・ 九面太鼓の練習を通して、将来、牧園を離れたとしても、九面太鼓のすばらしさを出会った人に伝えて行きたいと思いました。
- ・ 礼儀作法の大切さを学び、みんなで一緒に演奏する楽しさを体験できました。

【教職員】

生徒たちはもちろん、一緒に参加した私たち教員も呼吸を合わせて演奏する楽しさを味わいました。ここ牧園ならではのすばらしい体験でした。

【保存会から】

地域に伝わる伝統芸能に触れることは、とても有意義なことである。九面太鼓の学習を通じて、故郷に誇りを持ち、継承していく意欲をもてることであろう。